

【美浦中学校だより】

屋敷平通信



＜第3号＞
令和4年6月24日
美浦村立美浦中学校
文責：幸田

新時代への改革

一人一人が過ごしやすい美浦中学校への第一歩

生徒総会では、今年度の生徒会スローガンが発表されました。各委員会の取組についての発表だけでなく、日々の生活をよりよくするための各委員会への要望とそれに対する対応についての返答など、自分たちで自分たちの学校を創っていこうとする姿がみられました。また、校則見直しについての提案があり、全校での話し合いが行われました。制服と体操服の着替えのタイミング、登下校の靴、髪型や制服についてなど、各学級で話し合ったことをミライシードのムーブノート（意見共有ツール）を活用して、共有したり、比較したりしました。リモートでの総会でしたが、全校生徒の一体感を感じることができる素晴らしい生徒総会となりました。

※ 校則見直しについては、今後、教職員でも検討していく予定です。保護者の皆様にもご協力いただき、よりよい美浦中をみんなで創っていこうと思います。よろしくお願いいたします。



SDGs 持続可能な社会へ



3年生の総合的な学習の時間では、SDGsに関する学習を行っています。持続可能な社会の実現に向けて、問題意識をもち、自分たちでできる

ことは何かを探っていきます。「海水中のマイクロプラスチックを食べて死んでしまう魚がいることを悲しく思う。」「たばこの被害について気になる。みんなが健康であってほしい。」「多様な人々の思いやジェンダー平等について調べてみたい。」など、自分の考えをしっかりと話すことができました。



「個別最適な学び」「協働的な学び」のある授業づくり



タブレットとヘッドホンを使った鑑賞学習



全員が声に出すピアトレーニング



授業改善に向けた研究協議

一人一人の学力向上と授業改善に向け、県南教育事務所の塚本桂子先生、美浦村教育委員会の森永佐由美先生を講師として計画訪問授業研究を行いました。タブレットとヘッドホンを活用した鑑賞学習や基礎学力向上と誰もが声に出すことをねらいとしたピアトレーニング学習、生徒主体の課題探究型学習など、多様な授業の様子をみていただき、よりよい授業づくりについてご指導いただきました。学校生活の中心は授業です。生徒一人一人の学びを充実させることができるよう、今後も工夫していきたいと思っております。